

令和2年7月31日発行

# KURITAYA School letter

よこはましりつくりた やちゅうがっこう  
横浜市立栗田谷中学校

TEL (481) 3767



みじか やす ゆういぎ  
短い休みを有意義に！  
こう ちょう こいずみ じゅんいち  
校長 小泉 純一

九州地方をはじめ、今回の豪雨のために亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害を受けられた方々へのお見舞いを申し上げます。

6月1日から学校が再開され、段階的に通常の生活に戻ってきました。と言っても、感染防止のためのマスク着用、検温、消毒、密を避ける等、本当の通常には、なかなか戻れませんが・・・。

6、7月の授業中の様子は、できる限り毎日教室等に見に行かせてもらいました。クラス半分の登校より、やはりクラス全員がそろっての授業の方が活気もあり、笑いもあり雰囲気がいいなあと感じました。

そして、7月に入り、いよいよ部活動が開始されました。この時をどれだけ待ち焦がれていたか。ただ、3年生にとっては大会が中止になってしまい、夏休みに開催される交流戦が最後の舞台となってしまるのが残念です。ぜひ、新しい進路でも活動を継続してほしいと願うばかりです。

さて、明日から短縮されてしまいましたが夏休みが始まります。約2週間の休みではありますが、健康に気をつけて楽しく、充実した日々にして下さい。部活動では、まだ体力が完全に回復していない場合もあるので、準備運動や整理運動をしっかりと行うことと絶対に無理をしないことを心がけましょう。保護者の皆様におかれましても、お子様の健康管理につきましてご配慮のほどよろしくお願いいたします。

また残念な報告ですが、3年生、2年生が楽しみにしていた修学旅行、自然教室が中止となりました。最近の感染者の増加や感染経路不明者の増加を見ると、薬やワクチンがない中で大人数で移動すること、宿泊をすることで感染リスクを高めてしまうこととなります。生徒の皆さんの安全を最優先に考えなければなりません。万が一発症した場合、地元の方にもご迷惑をおかけすることになるので、中止決定へのご理解をいただければと思います。今後のことにつきましては、学年ごとに検討し、決まり次第ご連絡いたします。